

# 頸北、東頸などに相談支援センターのサテライトを 厚生常任委員会と上越基幹相談支援センターなどと障がい者支援で意見交換

市議会厚生常任委員会と上越基幹相談支援センターなどが27日、障がい者支援で意見交換しました。私は委員ではありませんが、実態を知りたくて傍聴してきました。

上越市内には、障害者手帳所持者が1万5千3百人（昨年4月1日現在）います。「病気や障がいをかかえながらも、地域の中で、ごくあたりまえに、さりげなくその人らしく生きていく」ことへの支援をどうするかテーマでした。

今回の意見交換会には議会側から厚生常任委員会委員全員、正副議長、広報広聴委員1人、委員外議員



6人が参加しました。支援センター側からは上越基幹相談支援センターから6人、相談支援事業所、社会福祉協議会から7人が参加しました。

議長や厚生常任委員長が挨拶したのち、上越基幹相談支援センターの丸山ひろみセンター長がこれまでの取り組みや今後の課題などについて40分ほど話をしてくださいました。この中には、「頸北、東頸、頸南など基幹相談支援センターから離れた地域の人たちが相談しやすいように、サテライトを置けたらいい」と思っているなどハッとさせる発言がいくつもありました。

丸山センター長の報告に対する質問の後、相談支援事業所職員から、「精神の分野はまだまだこれから。病院を出て、地域で暮らすには地域住民の理解が不可欠。啓発活動が必要ではないか」「夜間支援のあるグループホームが求められている」「市役所の障がい担当の専門職員はいま2人。元は3人だった。行政として入っていかねばならない部分もある。ちょっと厳しいかも」「地域医療センター病院の改築にあたっては、療育支援センター的な機能を持たせてもらいたい」「基幹相談支援センターは5人では全然足りない」などの発言が続きました。

今回の意見交換会は午前10時から2時間の意見交換というよりも相談支援事業所の現場の声を聴くことが中心となりました。もう1時間はほしかったですね。それでも、こういふ会でないとなかなか聞くことができないことをいくつも聞くことが出来ました。傍聴してよかったです。

## 12月議会は4日から

市議会の12月定例議会が4日から始まりです。会期は18日まで。

5日から常任委員会審査が行われ、11日からは一般質問が行われ、18日の最終日に議案の採決をする予定です。

私は11日の最後一般質問で登壇の予定です。今回は、耐震改修促進計画、原子力防災訓練などをとりあげます。傍聴にお出かけください。



【オトギリソウ】オトギリソウ科の多年草。漢字で「弟切草」と書きます。花は黄色。花期は7～月ですが、けっこう遅くまで咲いているものがあります。花言葉は、「秘密」「恨み」「迷信」。写真は2か月ほど前に吉川区にて撮影。



先日、ビラ配布をされていてビタミン大根をいただきました。辛味がいいですね。

## 12月議会の審議日程（開始時間はいずれも10時）

日（曜）	会議名	会議室名	備考
4日（火）	本会議	議場	提案理由説明
5日（水）	文教委員会	第1委員会室	上野議員担当
6日（木）	厚生委員会	第1委員会室	橋本議員担当
7日（金）	農政建設委員会	第1委員会室	付託案件審査
10日（月）	総務委員会	第1委員会室	私の出番
11日（火）	本会議	議場	一般質問
12日（水）	本会議	議場	一般質問
13日（木）	本会議	議場	一般質問
14日（金）	本会議	議場	一般質問
18日（火）	本会議	議場	付託案件の採決

はしづめ法一の  
活動レポート

**No.1886 2018.12.2**  
発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず  
Tel 025-548-3628  
通じないときは 090-5392-1961  
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp  
URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一 検索

# 春よ来い

## 第五三四回

### もっかい

四か月ぶりに次男夫婦と孫のリョウ君が帰省するというので、先週の土曜日、会議を早めに切り上げ、陽が射してぼかぼかとなっている玄関で到着を待ちました。

次男一家の車は当初の予定より少し遅れて到着しました。「ばちや、あいら、来たよ」と声をかけると、居間の「コタツ」に入って横になっていた母は大急ぎで起きて、電動イスに移動しました。そして、リョウ君が姿を現すと同時に、母は「まあ、でっかくなつたね。いい子になつたね」と声をかけ、目を細めました。

言うまでもなく、居間に入ったリョウ君はみんなの注目の的です。「さて、家に着いて何をするんだらう」と見ていると、リョウ君はお父さんに「行こう」と促されて仏壇に向かいました。テルヨシじいちゃんにチンと鐘を鳴らして挨拶するためです。「行こう」という父親の声に従って動く姿は新鮮でした。そして仏壇から戻ると、すぐに遊びが始まりました。

最初はどこで憶えたのでしょうか、トンネル遊びです。「トンネルやろう」とお父さんに言われ、リョウ君は、お父さんとお母さんのひざを利用して、上向きになった状態で体を伸ばしブリッジ（橋）をつくりました。お腹を丸くして見事なブリッジをつくったところで、まわりのみんなが「おお、うまい、うまい」とほめます。そして「もっかい」（もう一回）と呼びかけると、またお腹をつきだしてブリッジをつくりました。ブリッジの下がトンネルのようになるから「トンネル遊び」というのでしようね。調子に乗ってリョウ君は何度もブリッジをつくりました。

ひと区切りしたところで、今度は母が声をかけました。「リョウ君、ジャンケンやろう」。これにはなかなか応じてくれませ

ん。「こちよこちよしちやおうかな」「いいこしちやおうかな」とも言ってみましたが、乗ってきませんでした。

リョウ君に代わって誰かが「負けたら、おおばあちゃん、抱っこしてもいいよ」と言ったら、ようやくジャンケンが実現しました。「最初はグー、ジャンケンポン」。みんなが声を出すなかでジャンケンした結果、リョウ君は「グー」、母は「チョキ」。みんなに「おおばあちゃんの負け」と言われましたが、母はうれしそうでした。ジャンケンを一度したことで打ち解けたのでしよう、その後、九四歳の母と三歳のリョウ君とで三回ほどジャンケンをしました。

ジャンケンの後、「たんけんごっこ」が始まりました。二階へ上がってみたり、廊下をそっと覗いてみたり……。カボチャやサツマイモなどにも関心を示しました。

この日、リョウ君が一番はまったのは健康機器のフィットネスバイクです。だっこしてもらってサドルに乗せてもらうと、自転車に乗った気分になるのでしよう、ハンドルにつかまって、盛んに体を動かして遊んでいました。

このフィットネスバイクのハンドルのすぐ下にダイヤルがあります。これは負荷（ぶか）をかけるときに強弱を変更する装置ですが、回すたびに「カチッ」という音が入ったようです。「カチッ」とやって、少し間を置くと、「もっかい」「もっかい」と言っただけでした。

久しぶりにわが家にやってきたリョウ君、体重は増え、一五キ<sup>ロ</sup>になっていました。しゃべる言葉も大人っぽくなってきました。春になったら、きれいな野の花をいっぱい見せてあげたいと思います。

### 【上達のソバ祭り】

市内各地で「ソバ祭り」が行われています。23日午後、大島区上達生産組合主催の「ソバ祭り」に参加してきました。

上達でとれたソバを使って、菖蒲の横尾栄一さんが現地で打ったそば、うまかったです。それに生産組合の女性陣のみなさんが手作り料理を用意してく



ださいました。これがまた美味しく、食べ過ぎるほどでした。会場では、板山の伯母の葬儀で一緒だった人やフェイスブック等で知り合った人たちとも会うことができました。

### 【吉川コミプラなど4会場で議会報告会・意見交換会】

上越市議会主催の秋の議会報告会・意見交換会が吉川コミュニティプラザなど4会場で行われました。

吉川会場では、参加者から、「新水族博物館・うみがたりへ3回行ったが防犯対策を強化してほしい。暗くなると段差のある歩道はあぶない。外灯設置を」「高校生の通学における時間的、経済的な負担の軽減を考えて」「今後、森林管理の主体は市に移行していく。市役所に林業の専門家を配置するなど体制を強化すべき」などの声があがりました。



市議会では出された意見、提案などを検討し、結果を公表することになっています。（写真は総務常任委員会報告をする私）

## ニュースフラッシュ

### 上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	11月21日(水)	11月28日(水)
上越南消防署	0.050	0.043
上越北消防署	0.040	0.040
新井消防署	0.040	0.050
頸北消防署	0.050	0.043
頸南消防署	0.057	0.050
東頸消防署	0.040	0.040
高士分遣所	0.047	0.050
名立分遣所	0.043	0.047